

令和2年度 飯綱町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等について

番号	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費 (千円)	臨時交付金 (千円)	事業実績	効果・検証・課題等	担当課
1	医療体制支援(繰出金)	町立病院運営を維持し、医療体制の崩壊を回避する。町立飯綱病院事業会計に繰り出し、コロナ感染症対策による減収及び体制整備に係る支援。	R2.5.10	R3.2.5	133,000	133,000	・発熱外来受診者数 延べ 257人 ・院内クラスター発生なし	医療体制の整備が図られ、病院運営の維持につながった。また、病院内におけるクラスターの発生を防いだ。	飯綱病院
2	県・市町村連携新型コロナウイルス拡大防止協力企業等特別支援事業	長野県と市町村が連携して実施する、休業要請に応じた事業所に対する協力金等給付事業への市町村協力金 【給付内容】 ・1事業所当たり市町村分として10万円	R2.5.18	R2.10.9	3,400	3,400	・給付件数:34件 ・給付総額:3,400千円	急激に経営が悪化した中小事業者への支援を行うことにより、廃業事業者を出すことなく経営及び雇用の維持が図られた。	産業観光課
3	事業者等支援給付金交付事業	感染症拡大により、特に大きな影響を受けている町内事業者に対して、事業の継続を支え、再起の糧となる、事業全般に広く使える、給付金を支給。 【給付内容等】 2020年1月以降、前年同月比で売上が20%以上50%未満減少した月がある事業者(国持続化給付金受給者を除く) ・法人200千円、個人100千円	R2.7.1	R3.3.19	3,100	3,100	・給付件数:20件 ・給付総額:3,100千円	コロナ禍の影響を受け売上げが減少している町内事業者に対し、給付金を支給することで事業継続の下支えを図ることができた。	産業観光課
4	指定管理施設維持支援(指定管理料)	町施設の指定管理受託事業者への休業要請期間の維持経費を支援し、町施設の運営存続を図る。	R2.7.1	R2.8.31	10,600	10,600	・天狗の館への支援:10,600千円 感染拡大防止に係る休業期間中の固定費(施設維持・販売管理費1/2相当等)	指定管理受託者への支援により町有施設の事業継続が図られ、雇用確保や施設の維持存続につなげることができた。	産業観光課
5	社会福祉事業者運営支援	感染症拡大により、特に大きな影響を受けている町内社会福祉施設運営事業者に対して、事業の継続を支えるため、対策関連経費の支援。	R2.6.26	R2.9.30	600	600	・助成金給付件数:6件 ・助成金給付総額:600千円	福祉施設を利用する内部職員や利用者の感染防止を図ることで安心して業務遂行ができた。	保健福祉課
6	一人親世帯生活支援事業	感染症拡大により、子育て及び生活に大きな影響を受けている町内一人親世帯に対して、生活の支援。 【給付内容】 ・1世帯当たり2万円	R2.7.1	R3.2.5	1,500	1,500	・対象世帯:75世帯	新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けているひとり親世帯に対して、早急に支援を実施することができた。	教育委員会
7	公共交通事業者支援	経営に大きな影響を受けている町内タクシー事業者への支援を実施し、交通機関の存続を図る。	R2.8.7	R2.9.18	470	470	・支援金交付2件	経営危機にあるタクシー事業者を支援することで、通院や通学、買い物等において町民生活に欠かすことのできない公共交通の維持が図られた。	企画課
8	店舗リフォーム支援事業	町内事業者の店舗の新型コロナウイルス感染症対策に係るリフォームに対して支援を図る。 【補助内容】 ・対象工事等に要する経費の2/3(上限300千円)	R2.9.18	R3.3.19	3,116	3,116	・補助件数:16件 ・補助総額:3,116千円	店舗の感染症対策に係るリフォームを行う事業者への補助金交付により、事業継続支援及び新型コロナ収束後に向けた事業活動の維持が図られた。	産業観光課
9	公立学校情報機器整備費補助金(単独分)	学校児童へ情報機器端末整備を図り、ICT環境を強化する。	R2.9.1	R3.3.31	10,922	10,922	・タブレット端末:児童160台、教員32台分 (小学校分/中学校分、フィルタリングソフトを含む)	児童及び教員へタブレット端末の整備を図り、併せてフィルタリングソフトを導入することによりICT環境の整備と運用上の安全面の強化を図ることができた。	教育委員会
10	地域支えあいプラスワン消費促進事業	町内飲食店、タクシー事業者、宿泊業者等の経営支援のため、割引応援チケット発行支援、商品券配布事業 ①商品券配布事業 ・町民1人1冊3千円の商品券を配布 ②飲食店等応援チケット発行事業 ・販売店のみで使用可能な1冊5千円のチケットを3千円で販売(プレミアム率40%) ③宿泊券配布事業 ・5千円の宿泊券を参加店へ配布	R2.12.18	R3.3.19	62,826	38,976	①商品券配布事業(対象者:10,840名) ・発行総額:32,520千円 ・使用総額:31,551千円(使用率97%) ②飲食店等応援チケット発行事業 (参加事業者数:29事業者) ・精算額:25,340千円(12,670冊) ③宿泊券配布事業(参加事業者数:15事業者) ・精算額:2,865千円(573枚) ○ポスター・チラシ印刷、郵送料1,998千円 ○商工会への委託業務補助 1,072千円	新型コロナ感染症により大きな影響を受けている町内事業者を応援することで、地域経済の活性化につながり、事業者支援及び町民の生活の下支えが図られた。商品券配布事業においては、利用店舗に偏りがみられ、使用率100%とならなかった点が今後の課題である。	産業観光課

令和2年度 飯綱町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等について

番号	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費 (千円)	臨時交付金 (千円)	事業実績	効果・検証・課題等	担当課
11	避難所等公共施設感染症対策事業	避難所等での3密、感染を予防するため、機器・資材・テント・マスク・消毒液等の購入	R2.10.7	R3.3.24	10,478	10,478	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段ボールベッド55個</li> <li>・段ボール製間仕切り51代</li> <li>・ワンタッチ間仕切り70代</li> <li>・手指消毒剤(600ml)300本</li> <li>・災害用コンロ15セット</li> <li>・災害用インバーター式発電機10台</li> <li>・災害用簡易組立トイレ3台</li> <li>・オゾンガス発生器2台</li> <li>・災害備蓄用真空パックシュラフ450枚</li> <li>・大型扇風機10台</li> <li>・防災備蓄倉庫1棟</li> <li>・サージカルマスク4万枚</li> <li>・コードリール15台</li> <li>・LEDライト15台</li> <li>・非常用給水袋(5ℓ)300枚</li> </ul>	指定避難所等において感染症予防の備蓄資機材や衛生用品等を新たに整備・購入することにより、避難所等における新型コロナウイルス感染のリスク低減が図られ、町民の安全・安心に繋げることができた。	総務課
12	地区内感染症対策事業	町内地区集会施設等での3密、感染を予防するため、予防資材・消毒液等整備支援	R2.10.20	R3.3.31	4,313	4,313	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内にある各自治会が希望する新型コロナウイルス感染症感染防止対策に係る衛生用品等の購入に係る経費について補助金を交付申請団体 49団体</li> </ul>	自治会活動によるクラスターの発生を予防出来た。自治会活動の維持に貢献できた。	総務課
13	庁舎等感染症対策事業	役場庁舎内感染予防対策の実施(来客・職員の感染予防対策し、感染拡大を抑える)	R2.10.14	R3.3.12	2,437	2,437	<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口通話システム 1台</li> <li>・空気清浄機 2台</li> <li>・公用車飛沫感染防止装置 2台</li> <li>・窓口アクリル板設置 23箇所</li> <li>・テレビ放映システム</li> </ul>	各種の感染対策を講じたことにより庁内でのクラスターの発生は確認されていない。庁内の事務事業の継続に効果があった。	総務課
14	コワーキングスペース整備事業	コワーキングスペースを整備することにより、都市部企業のサテライトオフィス、テレワークの拠点として活用することで、新しいしごとの環境づくりを促進し、移住住につなげていくための整備費	R2.11.11	R3.3.26	11,633	11,633	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コワーキングスペース整備(給湯室、ブース9室他)</li> <li>・備品購入(テーブル6台、イス21脚、ロッカー2台他)</li> </ul>	コワーキングスペースの整備により、テレワークやワーケーションでの活用が促進された。また、令和3年度の利用者が422人となり、施設全体の集客や利活用にもつながった。	企画課
15	移住・就農相談事業	コロナ感染により、直接応談、啓発ができない状況の中で、タブレット端末によるオンライン移住・就農相談会を定期的に開催し、町外からの移住者の取り込みを図る。	R2.10.28	R3.3.31	723	723	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SurfacePro本体 3台(カバー、SurfacePen、液晶フィルムを含む)</li> <li>・セキュリティソフト3ライセンス</li> <li>・タブレット通信料 3台分</li> </ul>	タブレット端末を導入し、オンラインでの移住相談会や窓口等における移住相談において活用した。より効率的で効果的な相談体制を整備でき、相談件数の増加につながった。	企画課
16	移住サイト構築事業	コロナ感染により、直接応談、啓発ができない状況の中で、住居情報や廃校を活用したコワーキング施設情報を掲載するなど、移住希望者の多様なニーズに沿った情報を一元的に提供できるサイトを構築する。また、移住希望者がオンライン移住相談(就農相談)の予約状況確認や申込みが容易にできるよう利便性の向上を図るとともに、スマートフォンを積極的に利用する20～40歳代の移住希望者へ効果的に情報を届けるサイトを構築する。	R2.10.7	R2.12.24	2,589	2,589	<ul style="list-style-type: none"> <li>・閲覧数 24,653回(R2.12.24運用開始)</li> </ul>	住居情報や廃校を活用したコワーキング施設情報を掲載するなど、移住希望者の多様なニーズに沿った情報を一元的に提供できるサイトを構築したことにより、移住希望者がオンライン移住相談の予約状況の確認や申込みが容易にできるよう利便性の向上が図れた。	企画課
17	農産物等販売促進支援事業	コロナ禍で、交流都市及び町内での農産物等販売イベント等の中止により、販売機会の減少・販売額の低下が懸念されることから、生産者の販売先・販売額を確保するための多角的な支援を行うとともに、来訪・出張販売に依存しない新たな販売チャンネルの仕組み(ネット販売・宅配サービス等の強化・都市部での販売・宣伝のプラットフォームづくり、交流先都市の多様な店舗等での販売先確保など)を構築することで、販路の確保・安定化・拡大を図る。	R2.11.13	R3.3.26	7,562	7,500	<ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏新規物流構築及び新規販路構築数:4ヶ所(豊洲市場、八千代市直売所、志木市直売所、坂戸市)</li> <li>・ブルムリー(10t)新規販路開拓</li> <li>・首都圏交流先都市等への販促チラシ、DM送付実施</li> <li>・ECサイト開設</li> <li>・加工品用等農産物保管用冷蔵庫購入</li> </ul>	交流都市先等の販売イベント中止に伴う代替・支援策として、新規販売先開拓、新たな商流・物流構築、ECサイト開設等多様な販売チャンネルや仕組みづくりを進めたことで、販路の確保と安定化が図れ、販売機会・販売額の減少を抑制できた。また、新たな顧客や事業者等とのつながりをもたことで、今後の販促・販路拡大にも一定の成果があった。	産業観光課
18	指定管理施設感染症対策事業	新型コロナウイルスの感染予防を目的とした改修工事を実施することにより、来館者が安心して利用できる「新しい生活様式」を踏まえた社会的な環境整備を図る。	R2.10.6	R3.3.25	29,306	28,564	<ul style="list-style-type: none"> <li>【天狗の館の設備改修、備品整備】</li> <li>・機械設備、電気設備、建築工事一式 28,534千円</li> <li>・非接触体温測定顔認識システム購入3台 772千円</li> </ul>	感染予防を目的とした指定管理施設の改修によって感染リスクの低減が図られ、施設利用者の安心・安全が確保できた。	産業観光課

令和2年度 飯綱町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等について

番号	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費 (千円)	臨時交付金 (千円)	事業実績	効果・検証・課題等	担当課
19	文化施設感染症対策事業	新型コロナウイルスの感染予防を目的とした改修工事を実施することにより、来館者が安心して利用できる「新しい生活様式」を踏まえた社会的な環境整備を図る。	R2.10.2	R3.3.25	11,994	11,740	【アップルミュージアムの設備改修、備品整備】 ・冷暖房設備、換気設備、衛生器具設備他改修 11,737千円 ・非接触体温測定顔認識システム購入1台 257千円	感染予防を目的とした文化施設の改修によって感染リスクの低減が図られ、施設利用者の安心・安全が確保できた。	産業観光課
20	福祉避難所備蓄物品等購入事業	福祉避難所10施設のコロナ対策としての物品備品の購入、有事の際に備えて備蓄(各避難所職員5名、避難所開設期間7日間と想定)	R2.11.27	R3.2.8	2,877	2,000	・非接触AI検温モニター ・アイソレーションガウン10,000枚、サージカルマスク14,400枚、フェイスシールド500枚、キャップ2,400枚、シューズカバー各1,000枚、非接触型赤外線温度計、消毒液50ℓ、ペーパータオル8,400枚、ニトリル手袋4,000枚	福祉避難所等において感染症予防の備蓄資機材等を新たに整備することにより、避難所における新型コロナウイルス感染のリスク低減が図られ、町民の安全・安心につなげることができた。	保健福祉課
21	診療所及び歯科医院コロナ対策支援金給付事業	町内の各診療所及び歯科医院におけるコロナ対策に係る経費を補助	R2.12.7	R3.3.31	403	403	・助成金給付件数:5件 ・助成金給付総額:403千円	医療機関における感染防護具の確保が厳しくなっていた時期でもあり、各医療機関からはよい評価をいただいた。医療機関の感染対策に寄与することができた。	保健福祉課
22	福祉施設等感染防止対策補助事業	町福祉施設の感染防止対策	R2.12.11	R3.3.31	3,180	3,180	・助成金給付件数:17件 ・助成金給付総額:3,180千円	感染拡大防止の対策を講じながら社会福祉サービスの継続するための支援が図れた。	保健福祉課
23	福祉避難所感染症対策事業	福祉避難所の開設時にコロナ禍の発熱者の限定使用及び通常営業時間帯の福祉避難受け入れ時のトイレの不足を解消する。	R2.11.2	R2.12.25	1,287	1,287	・福祉避難所障害者トイレ増設工事	福祉避難所の開設時におけるトイレの不足が解消され、感染対策に寄与することができた。	保健福祉課
24	小中学校感染対策事業	小中学校での環境改善を図り、感染防止を強化する。(児童の安全・安心な学びの保障事業)	R2.10.6	R2.12.25	11,664	11,664	【換気対策】 ・児童用トイレ改修工事 ・音楽準備室改修工事 【3密の回避対策】 ・普通教室照明の増設工事 ・保健室液晶視力計の増設 ・ランチルームテーブル及び椅子の増設 ・中学校普通教室プロジェクター設置	小中学校の様々な衛生環境の大幅な改善が図られた。また、普通教室に導入したプロジェクターは、遠隔授業に対応するなど大型モニターとして活用し、3密の回避対策が図られた。	教育委員会
25	保育園感染対策事業	保育園の感染防止環境対策及び通園での3密防止対策を図り、感染防止強化を図る。(児童の安全・安心な学びの保障事業)	R2.11.16	R3.3.23	3,989	3,989	・2人掛け保育用テーブル購入:30台 ・幼児用バス(小型)1台購入	対面式の4人掛けテーブルから2人掛けテーブルに変え、対面をやめ、距離を取る機の配置など新型コロナ感染症対策を実施することができた。また、小型の幼児バスを導入し、乗車時間の短縮により、感染リスクの低減が図られた。	教育委員会
26	子ども・子育て支援交付金	【学校再開を円滑に行うための子ども・子育て支援事業】 学校休校時での児童の居場所を作る。	R2.4.13	R2.5.31	1,442	348	・学校休業時に児童クラブを開所するための指導員報酬	緊急事態宣言時の学校休業時に児童クラブを開所することができた。	教育委員会
27	学校保健特別対策事業費補助金	【児童の感染防止対策の学校保健特別対策事業】 学校再開にあたり集団感染リスクを避けるため、保健衛生用品の整備を図る。	R2.6.1	R2.8.28	248	124	・感染症対策を図るためマスク等購入(保健衛生品)	当時、高価で入手困難であったマスクや消毒用アルコール等の購入に対し、いち早く購入を行ったことで感染防止、安全対策につながった。学校再開にあたり集団感染のリスク低減が図られた。	教育委員会
28	学校保健特別対策事業費補助金	【児童の感染防止対策の学校保健特別対策事業】 児童の感染防止対策環境を整備する。 学校再開に際して、感染症対策を徹底しながら児童生徒の学習保障をするための試みに対応する経費の支援をする。	R2.7.1	R3.2.5	3,077	1,500	・感染症対策を図るためマスク等購入 ・ゴム手袋、ハンドソープ、消毒液、サーキュレータ、体温測定器等購入	学校における衛生管理、マスク着用による熱中症予防対策、飛沫防止対策を含めた感染症予防など、休業後の学校再開にあたり感染症対策を徹底し、安心して学べる環境づくりができた。	教育委員会
29	公立学校情報機器整備費補助金	【遠隔学習支援に係る公立学校情報機器整備事業】 生徒の感染防止対策環境を整備する。 学校臨時休校時、児童生徒と学校が円滑にやりとりできる環境を整備する。	R3.3.12	R3.2.12	167	52	・遠隔用WEBカメラ40台 (うち三水小学校14台、牟礼小学校14台、飯綱中学校12台)	遠隔学習機能の強化を図ることにより、学校臨時休業時、児童生徒と学校が円滑にやりとりができる環境を作ることができた。	教育委員会
30	公立学校情報機器整備費補助金	【GIGAスクールサポーター配置に係る公立学校情報機器整備事業】 GIGAスクール構想として、学校におけるICT環境整備し、GIGAスクールを推進する。	R2.12.1	R3.3.31	2,097	1,048	・GIGAスクールサポーター配置事業 (小学校2校/中学校1校)	コロナ禍におけるICT教育を円滑に推進するため、スクールサポーターを配置したことにより、情報セキュリティポリシーの策定、タブレット端末へのアプリのインストール、また学校訪問、電話、メール等での対応など、学校をサポートすることができた。	教育委員会